



**13** ドアを下げます。

**14** ジョイントを合わせます。  
※左右同様に動かします。

**15** バンパーを下げます。

**16** フロントウィンドウを車体にかぶせます。

**17** 変形前の状態

**18** 足を回します。

**19** 足を閉じ、ジョイントを合わせます。

**20** 足を動かし、車体と合わせます。

**アイアンハイド (ビークルモード)**

※ 図を参考に各部を調節して、ビークルモードの完成です。

### 電池の交換の仕方

電池の交換は、保護者の方が行ってください。

図のように電池ボックスのネジをプラスドライバーで左に回してフタを開けます。  
単3乾電池2本(アルカリ推奨)を⊕⊖を間違えないようにセットしたらフタを戻し、しっかりとネジで固定します。

**1** フタ

ネジ

後ろから見た図  
(ロボットモードで、バンパー・フロントウィンドウを開いた状態)

**2** 単3乾電池(アルカリ推奨)

### FCC STATEMENT

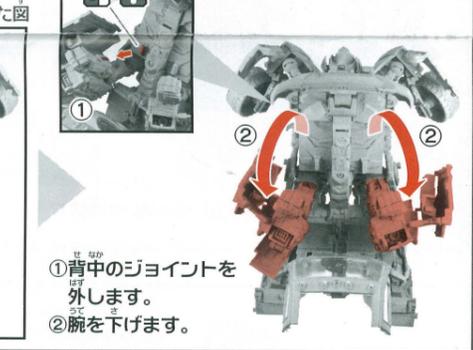
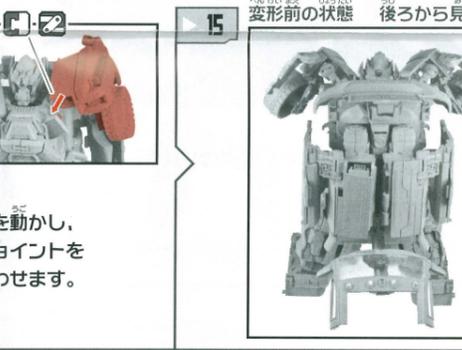
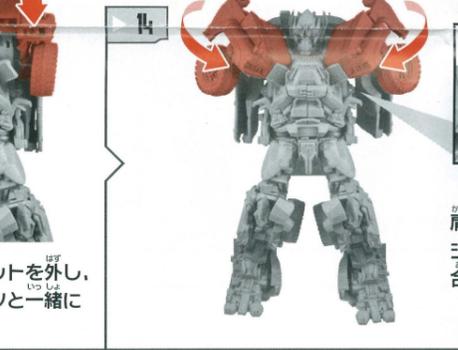
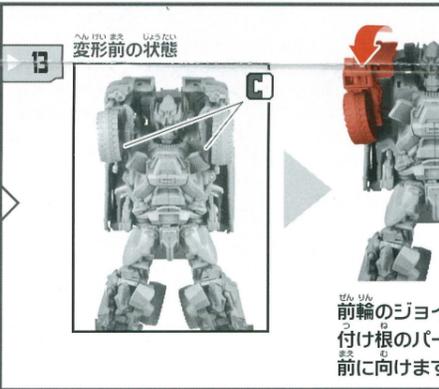
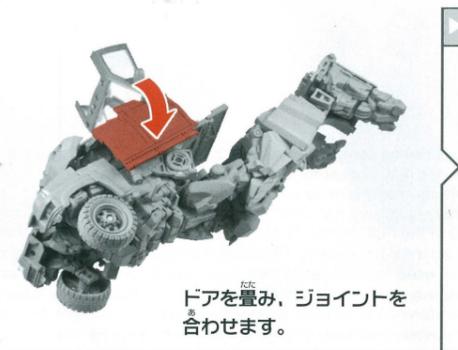
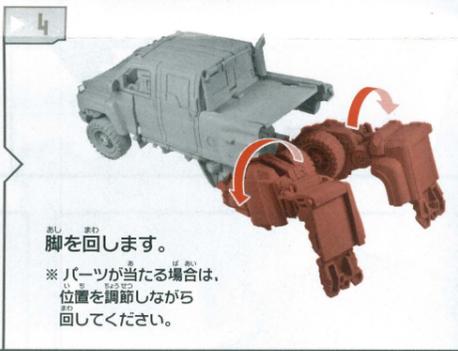
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy, and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION: Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

ロボットモードへの変形の仕方 図を参考に变形させてください。



Retain instructions for future reference.

Product and colors may vary. Some poses may require hand support.  
© 2010 DreamWorks, LLC & Paramount Pictures Corporation.  
© and/or TM & © 2011 TOMY Company, Ltd. All Rights Reserved. For sale in Japan only.



GMC Topkick and all related Emblems and vehicle body designs are General Motors Trademarks used under license to TOMY Company, Ltd.

**16** ①腕全体を上げます。②肩のジョイントを合わせます。

**17** 変形前の状態 腕を外側に回します。

**18** 腕を動かします。

**19** 変形前の状態 サイドパネルを置きます。

**20** 変形前の状態 フロントウインドウを動かします。

フロントウインドウを上げ、ジョイントを合わせます。

**21** バンパーを下げます。

**22** タイヤを動かします。

**ロボットモード完成** ※図を参考に各部を調節して、ロボットモードの完成です。

- ・可動部のスキマには指などを入れしないでください。
- ・人の顔や動物などに向けて動かしたりしないでください。
- ・武器を動かす時は、本体を押さえながら動かしてください。

**武器の遊び方 1** 後ろから見た図 後ろから見た図 マフラー 左右の腕のマフラーを引くと、武器が飛び出します。

**武器の遊び方 2** ナイフ パネル レバー ※ ミサイルは人の顔や動物などに向けて発射しないでください。①武器にミサイルをセットします。②レバーを押すと、ミサイルが発射します。

左脚にナイフを収納する事ができます。  
※ ジョイントを外して、ナイフを取り外す事ができます。

右脚のパネルを開くと、武器が展開します。  
※ 武器を収納する時は、手で武器の位置を調節してください。

**ロボットモードの遊び方** ※ レバーを押しても同じアクションが楽しめます。 ※ 回転している時は、胸にさわらないでください。 後ろから見た図 ※ レバーを押しても同じアクションが楽しめます。

胸のパネルを開きます。

パネルを押すと、胸が展開してサウンドが鳴ります。

胸のボタンを奥まで押すと、マスクが動いてセリフをしゃべります。

**ビークルモードの遊び方** 左右のマフラーを引くと、武器が展開します。

ボタンを押すと、サウンドが鳴ります。